

別紙様式

## (キャッチフレーズ)

# 保全意識の向上と地域コミュニティの活性化

(組織名) 藤波地区環境保全会 (市町村) 上尾市

### 1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
9.09ha	0.52ha	2.2km	km	1.2km	箇所	km

### 2 活動組織の構成員

農業者：34人

非農業者：27人

主な構成団体：大石第一水利組合、藤波区

### 3 地域の様子と取組内容

藤波地区環境保全会は、多面的機能支払交付金の活動を契機として、構成員による農業施設の維持管理や地域環境の保全管理への関心が高まり、用水路の泥上げや草刈等の活動に熱心に取り組んでいるほか、休耕田の保全や植栽活動、生き物調査などの環境保全にも積極的に取り組んでいます。

また、共同活動を通じて多くの参加者による農地や農業施設のきめ細かな点検により、施設の維持管理状況が改善しています。さらに、当該地区では、計画的に用水路の補修、敷設替えも行っています。



用水路の泥上げ



用水路の周りの草刈

#### 4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
<ul style="list-style-type: none"><li>・用水路の点検</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・年度活動計画の策定</li><li>・生物多様性保全計画の策定</li><li>・景観形成計画、生活環境保全計画の策定</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・用水路の泥上げ</li><li>・用水路の周り（法面など）の草刈</li><li>・休耕地の耕耘及び草刈</li><li>・景観形成のポピー栽培と生態系保全の生き物調査</li><li>・用水路の修繕工事</li></ul>

#### 5 取組の効果及び今後の展望等

用水路の泥上げや草刈りについて、共同での作業が軽減されるよう事前に作業を行う構成員も多く、保全意識が向上してきています。

また、共同での作業時に併せて、農耕地の点検を行うことで管理状態が良くなり、用水路の状況を多くの目できれいな状態で点検することにより、破損箇所等が分かりやすくなりました。その点検結果をもとに役員会で用水路の補修箇所を決定しています。

共同作業を通して構成員の間でのコミュニケーションの機会が増加するとともに、農家及び非農家も含めた保全意識の向上と地域のコミュニティ形成にも相乗的な効果が表れています。

## レンゲの植栽による地域交流の活性化

(組織名) 古谷本郷地区農地・水・環境美化サークル (市町村) 川越市

### 1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
41.32ha	1.48ha	0.9km	km	1.8km	箇所	1.3km

### 2 活動組織の構成員

- 構成人数 500人(農業者60人、非農業者440人)
- 主な構成団体 古谷本郷上農家組合第一・二支部、荒川右岸用排水土地改良区、古谷本郷上自治会、古谷本郷上育成会、古谷本郷上老人会

### 3 地域の様子と取組内容

本地区は、川越市の東部に位置する水田地帯です。農地及び農村景観を保全するために、農家と地域住民が一体となり活動に取り組んでいます。

主な活動としては、農地維持支払の基礎的保全活動として、水路・農道の草刈りを年3回、水路の泥上げを年1回行っています。

資源向上支払(共同)の農村環境保全活動として、景観形成に取り組んでいます。具体的には、水田にレンゲ草を植栽し、開花時期にはレンゲ祭りや近隣の幼稚園・保育園の園児へのレンゲ園の解放を行っています。また、年1回、地区内の住民で施設の巡回点検・清掃を実施しています。加えて、農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化のための活動として、日本固有のわら細工の伝承に取り組んでいます。

資源向上支払(長寿命化)の活動としては、水路側壁の嵩上げに取り組んでいます。

### 4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
・農用地・農業用施設の点検、機能診断	・年度活動計画の策定 ・地域住民等との交流(レンゲ祭り、園児へのレンゲ園の開放、わら細工の伝承)	・水路・農道の草刈り ・水路の泥上げ ・景観形成活動(レンゲの植栽) ・施設の巡回点検・清掃(地域住民の参加)



草刈り



レンゲ園の開放



レンゲ祭り



地域住民による清掃



わら細工の伝承



わら細工の伝承

## 5 取組の効果及び今後の展望等

植栽や清掃活動等に取り組んでおり、地域の環境保全や美化に貢献しています。レンゲ祭り等により、地域内外の多くの方々が本地域に訪れ、交流が行われています。

また、地域住民と共同で行う清掃活動やわら細工の伝承等が、農業者以外の方にも農村環境に関心をもってもらう良い機会となっています。

今後も様々な活動を通して、農業の果たす役割について住民の理解・協力を得て、地区内の農村環境の保全・向上、また、環境美化を推進していきたいです。

## 別紙様式

# 自分達の地域は自分達で守る！

(組織) 川島町牛ヶ谷戸集落活動組織 (町) 川島町

### 1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
20.85ha	15.78ha	7.3km	km	km	箇所	12.8km

### 2 活動組織の構成員

構成員 94人 (農業者 32人 非農業者 62人)

主な構成団体名：牛ヶ谷戸自治会

### 3 地域の様子と取組内容

#### 【地域の様子】

自分達の地区に愛着をもっており、「自分達で地区を守る！」という強い意欲をもっている。また、地域の実情に応じてその都度必要となる活動を検討し、日々の活動に活かしている。

#### 【取組内容】

対象農用地の草刈りや藻刈り、水路の排水整備、木の伐採等を主とし、農家と非農家が力を合わせて活動している。

また、地域内をよく観察・点検し、地域がよりよくなるようにその都度最善となる活動を検討している。

### 4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
3月に役員会にて計画策定し、通年通して地域内の観察・点検を実施。	計画策定：3月 啓発活動：機械の使用方法についての研修を実施。	・農道の草刈り 2, 6, 8, 10月 ・水路草刈り、泥上げ 4, 5, 7月 ・畦畔、法面、防風林の草刈り 1月

### 5 取組の効果及び今後の展望等

取組み開始以降、年々地域の農地環境が良くなってきており、住環境整備が図られている。

また、「地域のことを地域のみんで守る」という強い意気込みから、地域に対する愛着が生まれたとともに、地域住民間の関係が今まで以上に強固なものになった。

今後も、地域一体となり活動を継続し、効果的な作業ができるよう新しい活動を検討するなどして最善の方法を模索していきたい。

# 歩いてみたくなる農村環境づくり

(組織名) 三島地区の環境を守る会 (市町村) 小鹿野町

## 1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
3.40ha	3.57ha	2.5km	km	km	箇所	1.8km

## 2 活動組織の構成員

- 構成員の人数 36人(農業者29人・非農業者7人)
- 主な構成団体 小鹿野6-1区、小鹿野第2老人クラブ三島部会、三島青年部、三島農事組合等

## 3 地域の様子と取組内容

本地区は、小鹿野町の東部に位置する中山間地域であり、住民の高齢化や人口減少に伴い、農地・農業用施設の維持管理の低下が進行しつつある。

平成21年に完成した県営ほ場整備事業を契機に、地域ぐるみでの保全管理を行う意識が高まり、地域住民の協力により、本組織の立ち上げに至っている。

本会では、農地維持活動・共同活動として、地域住民の共同作業により、地域を西から東に横断して流れる小鹿野用水本線及び県営ほ場整備事業により整備された用水路のゴミ除去と泥上げ作業、農道周り等の草刈り作業を実施している。また、農村環境保全活動として、グランドカバー植物の植栽による景観形成活動を展開している。

施設の長寿命化のための活動にも取り組んでおり、未舗装農道の舗装工事を計画的に実施している。

## 4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検及び機能診断	点検結果、機能診断結果を踏まえて活動計画を策定	施設の草刈り、水路の泥上げ、地域環境の保全として景観形成活動



水路泥上げ



農道草刈り



総会



農道整備

## 5 取組の効果及び今後の展望等

自治会（小鹿野6-1区）、青年部（三島青年部）、老人クラブ（小鹿野第2老人クラブ三島部会）等と連携して活動を実施することにより、非農家の地域住民も円滑に活動全般に参加できている。非農家の住民の活動参加により、地域住民一人一人の農村環境に対する意識向上につながっている。

共同活動において、用水路及び農道の維持管理・機能保全に努め、水路を始めとした施設への丁寧な点検により、急な機能不全等の発生を防いでいる。

農村環境保全活動で実施しているグランドカバー植物の植栽は、雑草の抑制のみならず、周辺環境の美化に貢献しており、農耕地域のなかでのウォーキングを楽しむ方が増えてきている。施設の長寿命化のための活動については、土木工事に精通した農家を中心に、状態確認、計画立案、着実な施工を行っている。

## 植栽活動でつくる緑豊かな農村環境

(組織名) 金屋地域農地保全協議会 (市町村) 本庄市

### 1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
62.37ha	37.23ha	10.4km	- km	11.2km	- 箇所	- km

### 2 活動組織の構成員

- 構成員の人数 448人（農業者448人・非農業者0人）
- 主な構成団体 用排水施設管理組合、NPO 法人ネットワークひがしこだいら、金屋土地改良区

### 3 地域の様子と取組内容

本地域は、本庄市の西部に位置し、第2次構造改善事業（金屋土地改良区）で整備された区域です。この事業により大型機械による営農方式の導入が可能となり、米麦や野菜を中心とした農業が営まれております。

従来は農業者が共同で農地や水路の維持管理を行っていましたが、基盤整備完了後40年が経過し、近年では高齢化や担い手不足による用排水路の適切な維持管理が困難な状況となっております。その結果、用排水路に草木や雑木が繁茂したり、土砂が堆積するようになり、地域の課題となっております。

このような背景から、本協議会では農地維持支払及び資源向上支払（共同）に取り組んでおり、農用地や水路の草刈り、排水路の泥上げや植栽活動等を行っています。

また、人力では作業が困難である水路の草刈りや泥上げについては、優先順位を検討した上で業者発注し、計画的に問題の解消に向けて取り組んでいます。

### 4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
農用地・水路の点検	年度活動の計画策定	草刈り・泥上げ 植栽による景観形成





草刈り



泥上げ



植栽活動（播種）



開花状況（ひまわり）

## 5 取組の効果及び今後の展望等

農地維持活動に継続して取り組むことで、営農環境や排水機能が向上すると共に、農村環境保全に対する意識の向上が図られています。併せて、地域での話し合いを重ねていくことで、よりよいコミュニティの形成にもつながっております。

また、保安全管理している農地を活用してひまわりやコスモスの植栽活動に取り組むことで、活動に参加していない方にも多面的機能支払交付金の活動に興味を持ってもらうことができました。

今後も活動を通して、農用地や水路等の適正な維持管理や、植栽活動等の農村環境保全活動を行うことにより、緑豊かな農村環境づくりにつなげていきたいと考えております。

## 芳沼と地域資源を維持する共同活動

(組織名) 芳沼環境保全会 (市町村) 深谷市

### 1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
38.55ha	0.13ha	14.7km	km	km	1箇所	km

### 2 活動組織の構成員

○構成員の人数 159人(農業者123人・非農業者36人)

○主な構成団体 芳沼用水土地改良区役員、保全会構成員

### 3 地域の様子と取組内容

当地域は、深谷市南部の本田地区に位置し、芳沼用水土地改良区と同じ受益となっており、農業用ため池「芳沼」を水源とし、水田を中心とした耕作を行っております。本事業では、農用地・用排水路・ため池等の草刈り、用排水路の泥上げ等の基礎的な保全活動の他、用排水路等の点検・機能診断に基づく水路のひび割れ補修などの保全管理も行っております。また、植栽活動を行い、地域の景観形成に寄与するとともに、地域コミュニティの強化を図っています。

### 4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検・機能診断	年度活動計画の策定	施設の草刈り、泥上げ 施設の補修 施設の定期的な巡回点検・清掃 景観形成のための施設への植栽



ため池の草刈り



植栽活動



ため池「芳沼」



植栽活動

## 5 取組の効果及び今後の展望等

本事業を通して、地域一体となって活動を行い、地域の結びつきを強化することができました。

また、当地域は、ため池「芳沼」の保全管理を本事業で行うことにより、適正な用水供給を行うことができ、地域農業の推進に寄与しております。

今後は、本事業をより一層、地域住民に周知し、地域資源の保全管理を行うことで地域の輪をさらに広げていこうと考えております。

## 地域ぐるみで保全管理

(組織名) 美田ムジナもんクラブ (市町村) 羽生市

### 1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
61.43ha	ha	km	5.1km	4.5km	箇所	4km

### 2 活動組織の構成員

三田ヶ谷一区自治会、三田ヶ谷二区自治会、三田ヶ谷三区自治会、三田ヶ谷土地改良区、三田ヶ谷PTA、羽生の里、三田ヶ谷機械利用組合

### 3 地域の様子と取組内容

当地区は、羽生市東部に位置し、平坦な水田地帯で従来から水稻中心の農業経営で生産が行われています。

近年の農業者の減少や高齢化等が進む中、地元自治会が中心となり、平成19年度に組織を設立し活動を開始しました。

活動組織の取組内容としては、自治会を通じ、地域ぐるみで農地や水路等の維持管理に取組み、地域の保全管理に貢献しています。また、学校教育との連携による小学生を対象とした農業体験や地域住民との景観形成による植栽活動に取組み、地域交流にも力を入れています。

### 4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検・機能診断	年度活動計画の策定	草刈り、植栽等の景観形成活動、施設の浚渫・維持管理、施設の軽微な補修



草刈り作業



水路の泥上げ



水路の浚渫作業



道路沿道の花植え作業



学校教育との連携による田植え体験



稲刈り体験

## 5 取組の効果及び今後の展望等

当活動組織は、三地区の自治会から構成されているため、地区同士の連携や地域ぐるみでの環境保全活動により、地域全体の景観形成が保たれ、地域コミュニティの強化にも繋がっています。また、学校教育との連携により、田植えや稲刈り体験を通じて子供たちとの交流を図り、より農地の大切さや地域を身近に感じてもらっています。今後も三地区が連携し地域全体で交流を図りながら農村環境の保全活動に取り組んでいきます。

# 地域一体で行う農村環境保全活動

(組織名) 江戸川通り活動組織 (市町村) 吉川市

## 1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
16.2ha	2.2ha	9.2km	km	km	箇所	4.1Km

## 2 活動組織の構成員

農業者9人、非農業者3人、団体（八子新田農家組合、八子新田自治会、老人会）

## 3 地域の様子と取組内容

本地域は吉川市の北東部、一級河川江戸川の西に位置する田園地域であり、国営事業にて整備された幹線用水である新用水路が地区を縦断するように流れています。また、地区内には農業集落排水施設が整備されており、市内でも農業農村環境の保全に対する意識が特に高い地域でもあり、多面的機能支払交付金を利用し、地域の環境保全に努めています。

活動組織には土木工事経験者がおり、地域一体となって直営施工による計画的な水路整備を進めています。

## 4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の点検・機能診断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度活動計画の策定</li> <li>地域住民との交流活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農用地、水路、農道の草刈り</li> <li>水路の泥上げ</li> <li>植栽等の景観形成</li> <li>素掘り水路からコンクリート水路への更新</li> </ul>



水路の清掃活動



植栽活動



水路整備工事（直営施工）

## 5 取組の効果及び今後の展望等

水路・農道等の草刈りや水路の泥上げ等の実践活動を実施して、水路機能の維持及び水田環境の保全に成果を得ています。また、環境保全活動として水路脇の植栽活動にも力を入れており、農業農村地域の良好な景観形成に寄与しています。

資源向上活動（長寿命化）においては、直営施工による水路整備を計画的に進めており、水路機能の改善・向上が図られております。これらの活動には自治会、農家組合など地元へ属する団体からも多数の参加があり、地域の交流を深めながら一体となって取り組んでいます。

活動は軌道に乗って継続されているので、今後は、研修会などを通じて活動の知識や情報を共有し、より一層充実した取り組みを推進していきます。